

山本よしかず県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県議会での初の一般質問に臨む山本義一議員



安全・安心な 街づくり

はつらつ県議をゴゴロ

年明け早々に行なわれた補欠選挙で多くの八街市民の支持を受け、「信義をもって県政に！」と勇躍、県議会に歩みを進めた山本義一(やまもと・よしかず)県議は、2月県議会ですっそく登壇し、フレッシュな一般質問を行いました。市民が安心して暮らせる、安全な街づくりを

八街市特集 2月県議会一般質問

公約に掲げた山本県議ですが、初の一般質問でも、八街市への警察署設置の検討を県警本部に要望、さらに農業や教育などの課題解決へ向けて県の方針を質しました。八街市民の代表として、県議会に堂々とデビューした山本県議の主な質疑を特集します。

22年度お目見え 八街駅前交番

山本議員 首都圏のベッドタウンとして発展する八街市では、強盗などの凶悪犯罪が増加するなどし、警察力の増加が叫ばれている。八街市における警察署の新設について、どのように考えているのか。

警察本部長 警察署の新設につきましては、八街市を始め、袖ヶ浦市及び柏市の三市から要望が寄せられているところであり、現在、それぞれの市を管轄する警察署の区域の面積、人口、治安情勢等を勘案いたしましても、議員ご指摘のように警察署の新設は検討すべ

き重要な課題であると認識しております。

しかしながら、警察署を新設するための大幅な増員は期待できず、また、必要な署員数の確保が困難であること、さらに、県の財政状況が厳しい中、老朽化などにより建て替えをしなければならぬ警察署もあることなどを考慮しますと、直ちにこれらの要望には、お応えできない困難な状況にあります。

なお、県警といたしましては、こうした状況も踏まえ、人口の増加する区域や治安情勢の変化に対応するため、移動交番車の配備や業務負担の重い警察署への増員などに取り組んでまいりたいと考えております。

山本議員 八街駅前交番の設置を検討していると聞いたが、開所はいつごろになるのか。

警察本部長 八街駅前交番の設置につきましては、土地区画整理事業による八街駅前交番の移転以降、駅周辺に警察施設がない状況から多数の交番設置要望が寄せられているところであり

ますが、さらに、幹部交番勤務員の業務負担が重いこと及び、今後、八街駅周辺の開発により人口増加が見込まれること等を総合的に勘案し、早急に設置する必

要があると認め、平成二十二年当初予算に盛り込んだところであります。

ご質問の運用開始時期につきましては、予算成立後、平成二十二年四月より設計等の手続きを経た上で建築工事に着手し、平成二十二年年度末までに完成し、運用を開始する予定であります。

山本議員 知事が公約にも掲げている移動交番車について、佐倉警察署管内に配備することのだが、どのような運用をするのか。

警察本部長 移動交番車の運用につきましては、交

八街バイパス東側2キロ 整備用地98%取得

山本議員 市内に集中する交通の分散を図るために整備が進められている八街バイパスの優先整備区間として、主要地方道千葉八街横芝線から国道409号までの進捗状況と完成の見通しはどうか。

県土整備部長 現在、県では全長約三・二キロの八街バイパスのうち、東側約二キロの整備を優先的に進めているところです。この区間の進捗状況については、今年度末までに、

番の設置要望地域などに移動交番を開設して各種届出の受理や周辺の警戒に当たるほか事件・事故が多発している地域や駅、繁華街などにおける巡回パトロールを展開していくこととしており、ご質問の佐倉警察署におきましても、交番の設置要望地域である佐倉市染井野地区やJR八街駅前などにおいて開設することを計画中であります。



活躍を期待される移動交番車

千葉県や八街市のご意見、ご要望をお聞かせください

山本よしかず 県議事務所 〒289-1135 八街市小谷流459 TEL.043(445)5160 FAX.043(445)0567

HPもご覧下さい。… 検索 ホームページ: <http://www.y-yy.jp/>

知事

新規就農者を支援

農業担い手の確保を



議場の自席で県執行部に再質問する山本議員

ける個別相談、農業大学校における実践教育並びに就農希望者に対する技術習得研修、指導農業者など先進的農家でのマンツーマン研修など、幅広い取組みを展開しているところです。

さらに、平成二十二年度からは国の交付金を活用して、新規就農者や、更なる経営発展を目指す農業者などが必要とする機械、施設などの整備について助成するため、予算計上したところです。

今後とも、関係団体、機関と連携のもと、担い手の確保・育成に努め、千葉県農業の維持・発展を図ってまいります。

山本議員 野菜農家経営の安定のため、本県の野菜価格安定制度の現状はどうなっているのか。

農林水産部長 本県の野菜生産は、農業産出額の約四割を占める重要な部門であることから、農家に安心して野菜を生産してもらうために、国庫事業に加え、小規模産地を対象とした県単独の野菜価格安定対策事

業の担い手を確保・育成するために、どのような支援を行っているのか。

山本議員 地域全体で子どもたちの成長を支えていくために、学校・地域・家庭が連携していくことが求められているが、地域と連携した学校づくりをどのように進めているのか。

教育長 子どもたちの「生きる力」を育むためには、

具体的には、小中学校におきましては、国の「学校支援地域本部事業」を活用するなどして、保護者や地

域ボランティアが参画しながら、地域ぐるみで学校運営を支援する、地域とともに歩む学校づくりを推進しております。

一方、県立学校におきましては、昨年度から全ての県立学校に「開かれた学校づくり委員会」を設置し、保護者や地域住民の声を学校運営に反映させ、地域に根ざした信頼される学校づくりを推進しております。

山本議員 千葉県青少年健全育成計画の推進状況はどうか。また、その評価を踏まえどのように計画を推進していくのか。

知事 近年、青少年問題は、インターネットなどによる有害情報の氾濫や、子どもが被害者になる犯罪の多発、学校におけるいじめや暴力行為の問題、ニートや引きこもり等の若者の社会的自立の問題など、ますます多様化、深刻化しております。

そこで、県では、「地域の子どもを地域で守り、育てる」という視点から青少年健全育成のあり方を明らかにした「千葉県青少年健全育成計画」を策定し、その推進に当たっては、民間委員からなる「計画推進委員会」の評価や提言をいただきながら取り組んでいるところです。

今後、計画推進委員会からの評価や提言のほか、県の重要な青少年施策について審議する「千葉県青少年問題協議会」からの意見なども取り入れ、多様化、深刻化する青少年問題に的確に対応してまいります。

山本議員 子どもたちの体力の現状はどうか。

教育長 本県においては、各学校が体力づくりに熱心に取り組んだことで、平成二十一年度に文部科学省が実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果、小学校五年生、中学校二年生ともに、全国の中で高いレベルにありました。

地域が支える子どもの教育

子どもたちの教育

要望

- (1) 八街警察署の新設につきましては、大変難しい状況だということだが、今ある幹部交番を警察署へ格上げすることも含めて諦めずに検討いただきたい。
- (2) 八街市内の国道・県道の歩道の整備、街路灯の整備を要望します。昨年11月と12月の2か月足らずの間に八街市で三件の死亡事故が発生し、中には県道横断中に轢かれて亡くなった方もいたことから、バイパスの整備に伴い、国道や県道で危険な箇所に横断歩道や信号機の設置を強く要望します。
- (3) 八街バイパスの県道千葉八街横芝線から成東酒々井線の間は、平成22年度完成と聞いているが、平成23年度の早期供用開始と全線の早期開通を強く要望します。
- (4) 野菜農家経営安定のために各種野菜価格安定対策事業を実施しており、価格補てんは資材等が高騰している中で重要だと考えるが、特効薬は知事に八街に来てもらい、おいしい野菜をトップセールスしてもらおうことなのでよろしくお願ひしたい。
- (5) 耕作放棄地対策については、県民を挙げての取り組みが重要だと思う。結成された耕作放棄地活用応援団を活用して、積極的に耕作放棄地対策を進めてほしい。

八街市特集 2月県議会一般質問 農・工・商連携で 創造的発展を

山本よしかず 県議

HPもご覧下さい。… 検索 ちば自民党 → 議員リスト → 県議会議員 → 八街市